



レイシー法コンプライアンス・プログラム

当社のレイシー法コンプライアンス・プログラムは、エッセンシャルオイル業界において初めて米国政府により検討、是認された包括的プログラムです。まさに模範的なコンプライアンス・プログラムであり、競合他社の一步先を行く取り組みに誇りを持っています。当社は最前線で活躍する一流の法律家と契約し、常に最新の情報を得ているだけでなく、最も重要なビジネス・ニーズに対して法律をどのように適用できるかアドバイスを受けています。

この新しいプログラムを開発するために、我々のチームは1年以上にわたって自社農場やパートナー農場、「Seed to Seal」の認証サプライヤー、また政府の協力を仰いできました。

また世界中の環境問題専門家との継続的な協力のもと、自然や植物の保護について常にアドバイスを受けています。

レイシー法コンプライアンス・プログラムには5つのステップがあり、それらを厳守することで、当社のエッセンシャルオイルやその他製品およびパートナーが、あらゆる地域の法律や規則を確実に守ることへつながります。

5つのステップは以下の通りです。

サプライヤーの教育

- すべてのサプライヤーに、レイシー法に基づく基本要件の厳守を求めます。

サプライヤーの評価

- 「製品リスク」、「サプライヤー・リスク」に則って正しく評価し、調達すべき製品、また契約すべきパートナーを決定します。

サプライヤー証明書

- サプライヤーは、レイシー法と当社のコンプライアンス・プログラムに関するトレーニングを受けた後、ヤング・リヴィング・レイシー法コンプライアンス証明書の作成を求められます。

リスクの評価

- すべてのサプライヤーと原料は、それぞれにリスク・カテゴリーが割り当てられます。そのカテゴリーに基づき、ヤング・リヴィングとのパートナーシップ、また原料の納入に必要な承認レベルを決定します。サプライヤーと原料は、それぞれ評価されます。

監査／モニタリング

- ヤング・リヴィングは、リスク要因に基づいて継続的な監査・モニタリング・プログラムを開発しました。レイシー法コンプライアンス・プログラムでは、サプライチェーンに関わるすべての個人および組織をカバーするよう考案されています。

この模範的プログラムは業界の先駆けとなるものであり、自然や植物を保護を継続的に実現することによって、エッセンシャルオイル業界を牽引するにふさわしいヤング・リヴィングの約束を明確にするものです。